

令和元年第2回（7月）運営推進会議議事録

令和元年7月30日

運営推進会議について

玉名市社協様

Q. 前日も社協から家族の参加について質問したが、家族の参加は現在どうなっているか

A. 調整中

民生委員國友様

Q. 本下の区長さんが断られたのであれば、この近くの区長さんに声を掛けてみたらどうか。
本中、港田中さん等。老人会会長さん池田じゅんいちさんである。

A. 声を掛ける方向で考える。

きらめきについて

玉名市社協様

Q. 要支援の方は入れるのか。

A. その都度要相談

職員数不足について

民生委員國友様

・外国人等も検討してはどうか

玉名市社協様

・ハローワークのパソコンは見にくい

・地域の方でボランティアを探してはどうか

火災訓練について

民生委員國友様

図面を準備すると分かりやすい

事故について

Q. ストレッチャーからの転落は結局どのような高さに決まったのか

A. 40センチ以下

不審者訓練について

玉名市社協様

Q.不審者対策はどうなっているのか

A.法人内で不審者が発見された場合当施設にも連絡が入るようになっており、すべての窓、ドアを施錠することになっている。

ショートステイについて

民生委員國友様

Q.先日の大雨の際ショートステイの受け入れはしていたのか。

近所の方がいなくなり、どこさんいかしたろかとなった

A.その日は別の利用者が利用しており空きがなかった。

Q.緊急時の対応は出来ないのか。

A.ケアマネからの相談があれば受けれる。

Q.そんなことを言っても間に合わん。

A.ご相談には応じます。

* 消防団高齢者の一人暮らしは頭に入れている

* 要支援は民生委員の管轄であるので知っておきたい情報である

* 今年の6月から避難レベルが変わって、レベル3からの避難を言っている

たがの里からの質問

Q.区長さんが忙しくて会議に参加できないといった場合、他に頼める人はいないのか。

A.福祉協力員が各地域にいらっしゃる

民生委員國友様

本下は楠田さん、池田たけこさん、大保しずこさん

次回の民生委員は内村さん

玉名市社協様

民生委員は厚生労働大臣の委嘱

福祉協力員は玉名市社協が独自で行っている事業である。

天水地域に55名いる。社協が間に入って会議の参加の協力について紹介をしてもいい

令和元年度 第2回運営推進会議

日時：令和 元年 7月 30日 (火) / 10:00～

場所：ケアビレッジたがの里 1F ホール

次 第

開 会

司会：生活相談員 松田

挨拶：施設長 松下

資料説明

生活相談員 松田

質疑応答

挨拶

きらめき

管理者 中嶋

資料説明

中嶋

質疑応答

●総括(今後の展望や課題について)

終了

次回開催予定 9月 17日 (火) 10時～。

閉 会

令和元年度 第2回運営推進会議 出席者名簿

所 属	名 前
利用者・家族 ケアビレッジたがの里 小規模多機能ホーム きらめき	小田 テイ子 村上 明子
天水町小天本村地区長	所要の為、欠席
玉名市役所 高齢介護課	松本 あけみ
玉名市社会福祉協議会(天水支所)	神田 竜一
玉名市包括支援センター	加賀田 ルミ子
天水町民生委員長	國友 親
(事務局) (ケアビレッジたがの里) 施設長 生活相談員	松下 時人 松田 貴博
(小規模多機能ホーム きらめき) 管理者	中嶋 恵子

令和元年7月運営推進会議

6月行事等
○パフェ作り ○避難訓練
○喫茶タイム
○お田植え祭見物 ○七夕飾り作り

7月行事等
○不審者対策訓練 ○そうめん流し
○お団子作り ○レクレーション

6月の行事 パフェ作り



法人の内合同避難訓練



質問事項等

- * 避難はテキパキと出来ていました。
- * Q. 避難した人の部屋がわかるようにリースを落とす等している施設もあるが、リース等を使ってはどうか。
- * A. 利用者でリースを食べてしまう方がいるので、現在はドアを開けておくという事で決めている。
- * Q. 避難場所はどのように決めているか。
- * A. 今回は出火元が保育園厨房であったため、本来きらめきは友田倉庫となっているが、消防車の妨げとなる可能性があるためロビーとした。
- * 消防隊より; そこまで考えて頂きありがとうございます。

喫茶タイム



喫茶タイム



お田植え祭見物







事業所：ケアビレッジたがの里

日 時：R元.7.30(火)／10:00

1. 登録や利用状況 (R元年7月26日現在)

登録者数 (定員)	29名 (29名)	
性 別	男性 6名	女性 23名
居住地別	玉名地区 (9名)、岱明地区 (2名)、横島地区 (3名)、 天水地区 (15名)、その他 (0名)	

2. 認定区分

要支援1	0名	要支援2	0名	
要介護1	0名	要介護2	2名	要介護3 6名
要介護4	11名	要介護5	10名	

3. 各種状況

平均年齢	85歳	最年少	62歳	最年長	99歳
認知症診断	19名				

4. 運営及び利用者状況 (6月1日～7月26日現在)

①事業所の運営方針や特色	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニットケア (暮らしの継続) ・高齢者の生活づくりを基本に、介護が必要になっても、生きる意欲や生活意欲を大切にする。また、それぞれの個性に応じた喜び、その日、その時の喜びや楽しみを大切に頂く。
②自己評価、自己点検結果およびその改善措置	<ul style="list-style-type: none"> ・各ユニット、事務所、毎日複数のヒヤリハットとニコニコホットが朝礼時に上がっている。また、施設内で多職種間連携を密に行い、褥瘡や転倒防止等に繋げている。今後は利用者のユニット内の状況をリアルタイムに報告・連絡することを常に心がけていきたい。
③新規登録や登録解除	<ul style="list-style-type: none"> ・6/27、つばめユニットに新規利用者 入所。
④運営状況 (活動内容、利用者の様子、利用者数など)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、全ユニット合同で行事活動を実施。 ・毎週火曜日、レクダンス実施。
⑤サービス利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・入所：定員29名中29名の利用 (現時点満床)。 ・ショートステイ：定員1名。 (6月：利用者1名、7月：利用者1名)
⑥相談対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ショートの空き状況や入所について問い合わせあり。 ・入所申込み1件有り (現在待機者：11名)。

<p>⑦苦情や事故、緊急対応、再発防止策等の取り組み</p>	<p>◎5月31日:1件。 機械浴にて、ストレッチャーから転落。 額より出血があった為、応急処置し救急搬送。 【再発防止の取り組み】 ・ストレッチャーに移乗する際に、バルーンカテーテルチューブが引っ掛からないようにする。 ・ストレッチャーの高さに気を付ける。 (居室のベッドも同様)</p> <p>◎6月21日:1件。 夜間にトイレに行くためベッドから起き上がり、立ち上がって歩行開始時に転倒される。 左前頭部打撲され、皮下出血あり。 病院受診(職員対応)。 【再発防止の取り組み】 ・今後は離床センサー等を取り付け、起き上がりに速やかに対応できるようにする。</p>
<p>⑧実施した行事、レクリエーションやイベントへの参加及び協力状況</p>	<p>【6月】 ・喫茶タイム(全ユニット合同)</p> <p>【7月】 ・ソーメン流し(11日)</p>
<p>⑨地域住民やボランティア団体との連携、協力状況</p>	
<p>⑩研修その他従業者の資質向上のための取り組みの状況</p>	<p>・ユニット会議(毎月)各ユニットにて開催。 ・毎月1回、職員会議にて各種委員会活動報告を行っている。</p>
<p>⑪事業所及び法人の情報(人員体制や人事異動に関する事)</p>	<p>・人員不足について 現在、ハローワーク等に出向き新たな人員確保にうごいているが、状況が芳しくない。今後も職員の負担軽減の為に、人員確保に向けて更なる工夫を模索するとともに業務改善等の検討と実践を継続していく。</p>
<p>⑫非常災害時における地域住民との連携のための取り組み状況</p>	<p>・なし</p>
<p>⑬今後の問題、課題点</p>	<p>・ユニットケアの更なる推進と改善。</p>

6. その他

<p>特記事項</p>	<p>・つばめユニット、みずほユニット間で複数名の利用者同士の部屋移動(災害時に備えて)。</p>
-------------	---

7. 次回開催予定

<p>●令和 元年 9月 17日(火) 10:00</p>
